



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月5日

上場会社名 矢作建設工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 1870 URL https://www.yahagi.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高柳 充広
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 佐口 芳樹 TEL 052-935-2348
 四半期報告書提出予定日 2019年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	17,579	△3.6	617	△60.3	683	△57.5	453	△58.5
2019年3月期第1四半期	18,243	△9.8	1,555	64.5	1,608	62.8	1,092	61.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 353百万円 (△68.2%) 2019年3月期第1四半期 1,112百万円 (55.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	10.44	—
2019年3月期第1四半期	25.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	98,441	48,409	49.2
2019年3月期	106,496	48,750	45.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 48,404百万円 2019年3月期 48,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	16.00	28.00
2020年3月期	—				
2020年3月期（予想）		16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 2020年3月期（予想）年間配当金の内訳 普通配当28円00銭 創立70周年記念配当4円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	38,000	△3.7	1,900	△26.6	1,900	△28.2	1,350	△24.2	31.10
通期	90,000	△3.0	6,500	△15.6	6,500	△16.1	4,500	0.5	103.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	44,607,457株	2019年3月期	44,607,457株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,204,680株	2019年3月期	1,204,680株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	43,402,777株	2019年3月期1Q	43,402,811株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
3. 補足情報	8
受注及び販売の状況(連結)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、高水準の企業収益や改善の続く雇用・所得環境に支えられ緩やかな回復基調が継続したものの、米中貿易摩擦の激化など景気の下押し圧力などの懸念を残したまま推移しました。

建設業界におきましては、住宅投資はやや力強さを欠いたものの、民間設備投資においては人手不足の深刻化や働き方改革への対応に向けた設備投資が堅調だったことに加え、公共投資も底堅く推移したことから、建設投資は概ね堅調に推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が17,579百万円（前年同四半期比3.6%減）、営業利益が617百万円（前年同四半期比60.3%減）、経常利益が683百万円（前年同四半期比57.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が453百万円（前年同四半期比58.5%減）となりました。

売上高の区分につきましては、完成工事高が15,313百万円（前年同四半期比8.4%減）、内訳は建築工事が8,909百万円（前年同四半期比15.5%減）、土木工事が6,403百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。また、不動産の売買・賃貸事業、建設用資機材賃貸・販売事業、ゴルフ場経営事業等を内訳とする不動産事業等売上高が2,266百万円（前年同四半期比48.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産の残高は、売上債権の回収が進んだこと等により、前連結会計年度末に比べ8,055百万円減少の98,441百万円となりました。

負債の残高は、仕入債務と借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ7,714百万円減少の50,031百万円となりました。

純資産の残高は、配当金の支払等により、前連結会計年度末に比べ341百万円減少の48,409百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月9日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,067	13,761
受取手形・完成工事未収入金等	32,973	24,258
電子記録債権	7	140
未成工事支出金	3,861	6,249
販売用不動産	18,153	16,218
商品及び製品	21	20
材料貯蔵品	381	399
その他	676	1,104
貸倒引当金	△90	△86
流動資産合計	70,053	62,065
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	14,285	14,184
機械、運搬具及び工具器具備品	2,992	3,016
土地	19,248	19,239
リース資産	103	106
建設仮勘定	327	352
減価償却累計額	△9,827	△9,865
有形固定資産合計	27,129	27,033
無形固定資産		
	365	582
投資その他の資産		
投資有価証券	5,473	5,307
退職給付に係る資産	232	234
繰延税金資産	2,027	1,998
その他	1,297	1,268
貸倒引当金	△82	△47
投資その他の資産合計	8,949	8,760
固定資産合計	36,443	36,375
資産合計	106,496	98,441

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,386	6,909
電子記録債務	5,845	4,309
短期借入金	17,829	12,829
未払法人税等	1,422	105
未成工事受入金	3,611	4,888
完成工事補償引当金	425	428
役員賞与引当金	114	29
その他	5,062	5,469
流動負債合計	42,698	34,969
固定負債		
長期借入金	5,907	5,887
再評価に係る繰延税金負債	221	221
退職給付に係る負債	5,181	5,200
資産除去債務	222	222
その他	3,514	3,529
固定負債合計	15,048	15,062
負債合計	57,746	50,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,808	6,808
資本剰余金	7,244	7,244
利益剰余金	40,285	40,044
自己株式	△576	△576
株主資本合計	53,761	53,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,140	1,018
土地再評価差額金	△5,882	△5,882
退職給付に係る調整累計額	△275	△252
その他の包括利益累計額合計	△5,016	△5,116
非支配株主持分	6	5
純資産合計	48,750	48,409
負債純資産合計	106,496	98,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高		
完成工事高	16,712	15,313
不動産事業等売上高	1,530	2,266
売上高合計	18,243	17,579
売上原価		
完成工事原価	14,009	13,347
不動産事業等売上原価	751	1,709
売上原価合計	14,761	15,056
売上総利益		
完成工事総利益	2,702	1,965
不動産事業等総利益	778	556
売上総利益合計	3,481	2,522
販売費及び一般管理費	1,926	1,904
営業利益	1,555	617
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	61	73
その他	16	25
営業外収益合計	79	99
営業外費用		
支払利息	21	25
その他	4	8
営業外費用合計	26	34
経常利益	1,608	683
特別利益		
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産除却損	0	2
その他	3	—
特別損失合計	3	2
税金等調整前四半期純利益	1,604	681
法人税、住民税及び事業税	487	163
法人税等調整額	25	65
法人税等合計	513	229
四半期純利益	1,091	452
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,092	453

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,091	452
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	△122
退職給付に係る調整額	35	22
その他の包括利益合計	20	△99
四半期包括利益	1,112	353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,113	354
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	10,587	6,221	1,433	18,243	—	18,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,706	13	88	1,808	△1,808	—
計	12,293	6,235	1,521	20,051	△1,808	18,243
セグメント利益	1,166	929	536	2,632	△1,077	1,555

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,077百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△816百万円及びセグメント間取引消去△225百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	8,980	6,469	2,129	17,579	—	17,579
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,162	31	88	2,282	△2,282	—
計	11,142	6,501	2,218	19,862	△2,282	17,579
セグメント利益	1,154	265	170	1,589	△971	617

(注) 1. セグメント利益の調整額△971百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△774百万円及びセグメント間取引消去△196百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況(連結)

(1) 受注高

(単位:百万円)

区分		前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	-	7	7	-
		民間	7,300	12,427	5,127	70.2
		計	7,300	12,435	5,134	70.3
	土木	官庁	2,543	2,874	331	13.0
		民間	5,712	3,871	Δ1,840	Δ32.2
		計	8,255	6,746	Δ1,509	Δ18.3
		官庁	2,543	2,881	338	13.3
		民間	13,013	16,299	3,286	25.3
		合計	15,556	19,181	3,625	23.3

(2) 売上高

(単位:百万円)

区分		前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	-	7	7	-
		民間	10,545	8,902	Δ1,643	Δ15.6
		計	10,545	8,909	Δ1,635	Δ15.5
	土木	官庁	1,887	2,457	569	30.2
		民間	4,279	3,946	Δ332	Δ7.8
		計	6,166	6,403	237	3.8
		官庁	1,887	2,464	576	30.6
		民間	14,824	12,849	Δ1,975	Δ13.3
		小計	16,712	15,313	Δ1,398	Δ8.4
不動産事業等		1,530	2,266	735	48.0	
合計		18,243	17,579	Δ663	Δ3.6	

(3) 次期繰越高

(単位:百万円)

区分		前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	比較増減		
				金額	率(%)	
工事	建築	官庁	-	-	-	-
		民間	36,775	46,656	9,880	26.9
		計	36,775	46,656	9,880	26.9
	土木	官庁	18,093	15,750	Δ2,343	Δ12.9
		民間	15,094	19,900	4,805	31.8
		計	33,188	35,650	2,462	7.4
		官庁	18,093	15,750	Δ2,343	Δ12.9
		民間	51,870	66,556	14,686	28.3
		合計	69,964	82,307	12,343	17.6